

## 第4回 中央区自治協議会 会議概要（速報含む）

開催日時	平成30年7月27日（金曜）午後3時00分から午後4時10分まで
会場	中央区役所 5階 対策室
出席者	<p><b>委員</b></p> <p>田巻委員，清水委員，田村（幸）委員，外内委員，浅野委員，高橋委員，加藤委員，渡部委員，野澤委員，樋口委員，青木委員，廣瀬委員，川崎委員，伊藤委員，竹田委員，三國委員，田村（良）委員，関谷委員，田辺委員，菊地委員，佐藤（雅）委員，富樫委員，吉岡委員，堀委員，津吉委員，小林委員，細川委員，本間委員，南雲委員，高岡委員，藤瀬委員，大滝委員，後藤委員，井上委員，肥田野委員，松田委員</p> <p>出席 36名 欠席 2名 （渡邊委員，佐藤（俊）委員）</p> <p><b>事務局</b></p> <p>[新潟市役所]保育課長 [新潟市教育委員会]教育総務課長，中央区教育支援センター所長，中央公民館長 [中央区役所] 区長，副区長，窓口サービス課長，健康福祉課長，健康福祉課長補佐，保護課長補佐，建設課長，東出張所長，南出張所長，地域課長，地域課長補佐</p>
議事	<p><b>1 開会</b></p> <p>○会議の成立について 委員 38名中 36名出席のため，規定により会議は成立</p> <p><b>2 報告（議長＝田村会長）</b> ――自治協議会委員活動報告――</p> <p>（1）部会からの報告について（資料 報1-1 1-2 1-3 1-4）</p> <p>○「地域活性化部会」浅野座長，「福祉・安心安全部会」菊地副座長，「地域と学校部会」井上座長，「水辺とみなと部会」外内座長より，部会の開催概要及び検討内容について報告がありました。</p> <p>・「水辺とみなと部会」の開港 150 周年記念カレンダーについて，どういうところに配布し，どういう効果を狙っているのかという質問があり，外内座長より，開港 150 周年の啓発を目的とし，小・中学校や高校，公民館，コミュニティハウスなどへの配布を検討している旨回答がありました。</p>

(2) 新潟市立幼稚園再編実施計画（案）について（資料 報2）

○教育委員会教育総務課長より、新潟市立幼稚園再編実施計画（案）の概要として、今後の市立幼稚園が担うセンター的役割、再編の考え方、再編年次計画、再編実施計画策定スケジュールについて報告がありました。また、再編に伴う閉園対象園の決定にあたり、充足率、小学校の近接状況、施設の老朽化、避難所や危険区域の指定、コスト・利用状況、教室数、周辺の幼児教育施設の状況といった7つの観点に基づき各園を点数評価し、比較検討を行った旨報告がありました。

○説明に対し、以下の通り質問がありました。

- ・5つの閉園について、待機児童や働くために子どもを預けなければならない方への対応には問題がないかという質問があり、保育園との関係も出てくるが、幼稚園については残る園で今後の見込みも含めた園児の受け入れが可能である旨回答がありました。
- ・再編計画として掲げている中で、拠点となる園がない区への対応はどのように考えているのかという質問があり、市立幼稚園を拠点化する中で集約された知見や情報を、私立幼稚園をはじめとする市内全ての幼稚園に提供し、共有していくため、各区それぞれに拠点を設けるという考えではない旨回答がありました。
- ・幼保小連携推進や特別支援教育推進の具体的な対応についてはどのようなイメージかという質問があり、幼保小連携推進における新潟市共通接続期カリキュラムのように既に一部の園でモデル的に実施しているものもあれば、今後検討を進めていかなければならないものもある旨回答がありました。
- ・先進的幼児教育というのは具体的にどのようなものかという質問があり、拠点園を設けて、そこに人材や資金を投入することで、より高度な幼児教育を行い、得られた情報は全市的に共有していくものである旨回答がありました。
- ・市が幼稚園をやっている意味は何かという質問があり、幼稚園としての幼児教育のニーズが一定程度あると認識しており、大学等とも情報交換を行いながら計画を立てている旨回答がありました。
- ・ニーズがあるのであれば減らすのではなく、増やしてはどうかという意見があり、現在すべての園で定員が割れている状況にあり、増やすのではなく、機能を集約化、拠点化する中でより高度な教育を行っていく旨回答がありました。

(3) 「(仮称)新潟市立保育園配置計画」の策定について(資料 報3)

○保育課長より、「(仮称)新潟市立保育園配置計画」の策定について、策定の経緯や目的、検討方法、検討内容、検討状況、検討スケジュールの報告がありました。

**3 その他**

(1) 前回での質問・意見等について

○コミュニティ協議会とその他地域の各種団体のエリアを統一してはどうかという意見があったことについて、田村会長より、各団体の設立時期や背景も異なり、様々な事情があることから全てを統一というのは難しさがあるが、要請があれば自治協議会としても議題として取り上げていきたい旨説明がありました。

○「まちづくりトーク in 中央区」の開催日について、新潟地震の発生した日であり、各小学校と地域の合同防災訓練の日程と重なっていたため不適切ではなかったかという意見があったことについて、地域課長より開催日の選定には注意する旨説明がありました。

○自治協議会への意見聴取事項について、区、市の所管にかかわらず、地域に影響のあるものについては説明した方がよいのではないかとの意見があったことについて、地域課長より、条例に規定されている区が所管する施設だけでなく、市が所管する施設であっても、地域に密接にかかわる案件であれば、自治協議会に報告していく旨説明がありました。

**4 閉会**

傍聴者	2名
報道機関	1社